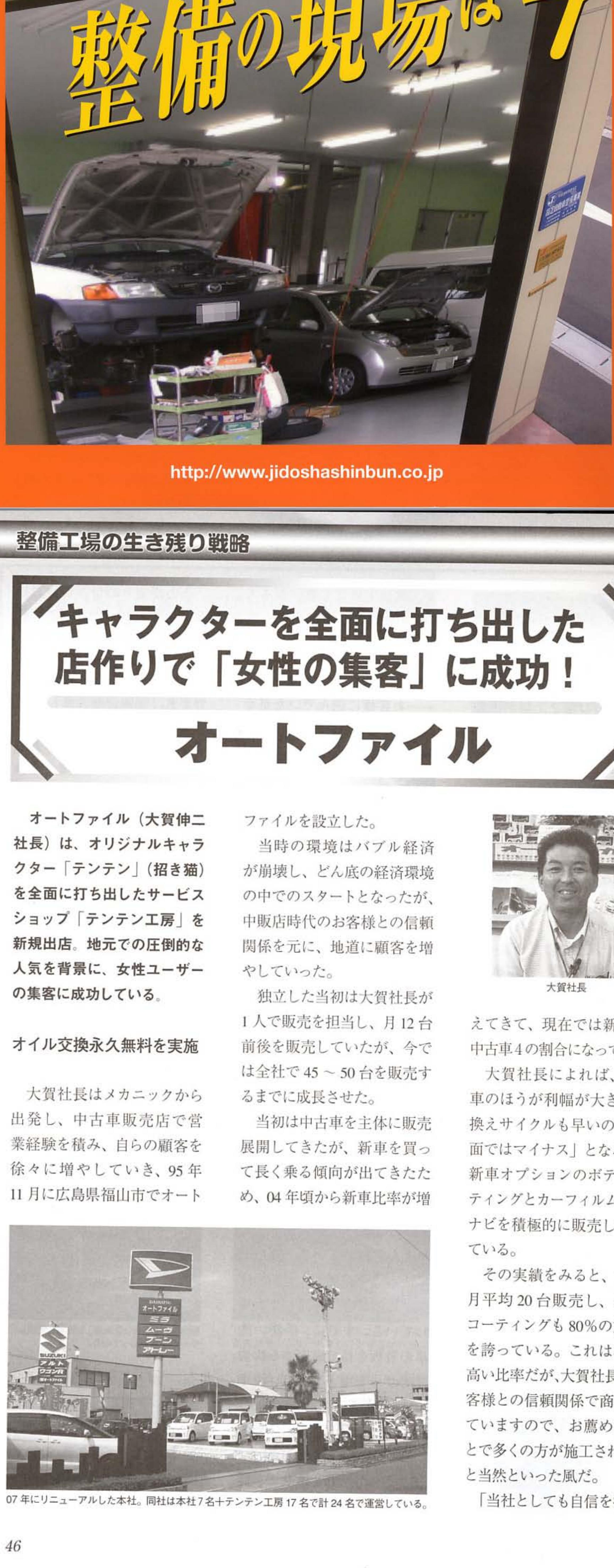


'09 機械工具ハンドブック

<自動車機械工具企業要覧>

月刊アフターマーケット別冊



<http://www.jidoshashinbun.co.jp>

整備工場の生き残り戦略

キャラクターを全面に打ち出した店作りで「女性の集客」に成功！

オートファイル

オートファイル（大賀伸二社長）は、オリジナルキャラクター「テンテン」（招き猫）を全面に打ち出したサービスショップ「テンテン工房」を新規出店。地元での圧倒的な人気を背景に、女性ユーザーの集客に成功している。

オイル交換永久無料を実施

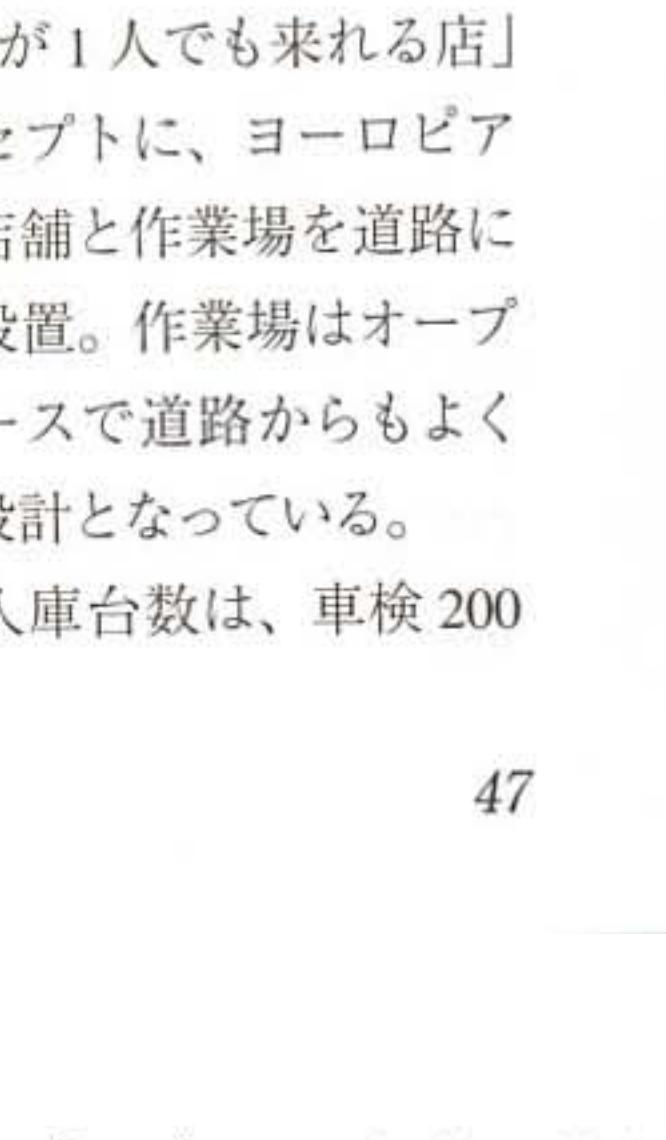
大賀社長はメカニックから出発し、中古車販売店で営業経験を積み、自らの顧客を徐々に増やしていく。95年11月に広島県福山市でオート

ファイルを設立した。

当時の環境はバブル経済が崩壊し、どん底の経済環境の中でのスタートとなったが、中販店時代のお客様との信頼関係を元に、地道に顧客を増やしていく。

独立した当初は大賀社長が1人で販売を担当し、月12台前後を販売していたが、今では全社で45～50台を販売するまでに成長させた。

当初は中古車を主体に販売展開してきたが、新車を買って長く乗る傾向が出てきたため、04年頃から新車比率が増え、04年頃から新車比率が増



大賀社長

えてきて、現在では新車6対中古車4の割合になっている。

大賀社長によれば、「中古車のほうが利幅が大きく、買換えサイクルも早いので利益面ではマイナス」となるため、新車オプションのボディコーティングとカーフィルム、カーナビを積極的に販売して補っている。

その実績をみると、ナビを月平均20台販売し、ボディコーティングも80%の施工率を誇っている。これは極めて高い比率だが、大賀社長は「お客様との信頼関係で商売をしていますので、お薦めすることで多くの方が施工されます」と当然といった風だ。

「当社としても自信を持って

07年にリニューアルした本社。同社は本社7名十テンテン工房17名で計24名で運営している。

46

お薦めできる商品を厳選して推奨しています。その中でも、ガラス系コーティングは値段の高い商品ですが、それを買っていただけたことが信頼の証しと捉えています」ときつぱり話す。

また、販売戦略の一環として、車両購入者には4000km毎の交換を基準とした「オイル交換永久無料サービス」を実施している。これにより、車両の販売促進を図るとともに、顧客の問い合わせを実現。次回の車検入庫や買取需要を獲得することを目的としている。

宣伝部長「テンテン」誕生

同社には、大賀社長が「うちの宣伝部長」と呼ぶ、オリジナルキャラクターの「招き猫」がいる。その名は「テンテン」。自動車雑誌で名前を募集したところ、平成10年10月10日生まれということもあり、テンテンに決定した。

大賀社長の話では「キャラクターのいる車屋は福山はない」。そこで、テンテンが誕生したことを機に、同社ではキャラクターを全面に出して売っていくことを決意し、社員にも大号令を掛けた。

ノボリ、看板、人形、ステッカーなどの宣伝ツールをはじめ、車両購入者にはエプロン

を掛けたぬいぐるみをプレゼント。車検客にはキーホルダーを進呈するほか、携帯ストラップ、タオル、ハンカチ、サンバイザー、さらには車検証入れ、封筒、請求書もすべてテンテンのロゴ入りで製作した。

10～11月の期間限定で「エコバッグ」も600個製作してプレゼントした。

テンテンは女性や小さな子供の人気者で、小さな子が「テンテンの車屋さんに行く」というほど地元では親しまれる存在になっている。そのため、2号店の出店にあたっては、オートファイルの名前は出さず、テンテンを全面に打ち出した店作りを行った。

女性が1人でも来れる店をコンセプトに入庫を拡大

04年1月にオープンした2号店の「テンテン工房」は、車両や用品販売が低迷する中にあって、サービス需要の取り込みを狙いに新規出店した

店舗展開を完成させたあか

です。私は、技術のことは細かには言いませんが、挨拶と整理整頓は徹底させていま

す。「社長がいない時は挨拶がなかった」ということは絶対に許しません。そのため、私自身がお客様の声を聞くよ

うにしています。

暇な時だけでなく、忙しい時でも、にこやかな対応ができるかが課題です。最近は勝ち組と負け組の二極化が進んで

いると言われますが、それをさらに早めていくことが生き残りの道だと思います」と力強く語っている。

スピード、価格、接客がキー

同社では、生き残りに向

て「スピード、価格、接客」を重視している。

その一環として、テンテン工房のオープンから短時間・低価格の立会い車検を実施しており、それと同時に、メカニックがお客様を出迎えて見送る体制を構築している。

車検・点検で来店したお客様をフロントで受け付けた後は、担当メカニックが自己紹介したうえで問診を行い、点検実施後に必要な整備情報を実車を使って説明する。女性客は物珍しさも手伝って、車の中を見き込んで見ている人もいるという。

その際には、メカニックは全員インカムを着けて、無線でフロントに必要な部品情報を伝達する。これを常駐している部品商のスタッフがチェックし、部品料金を検索してフロントに伝達。メカニックが整備内容をお客様に説明している間に、フロントは見積りを作成する。

これにより、車検に通る箇所、通らない箇所を説明しながら、料金を明瞭に提示できるので、お客様は安心して整備内容を選択できるわけだ。

「スピードと価格に加えて、メカニックが説明することで安心感が芽生えて信頼感が向上する」ことを目的に実施している。それだけに一度来店した人のリピート率は高く

【広島県福山市春日町6-2-18】

47

新規出店でありながら、ほとんどが紹介によって顧客数が増えている。

ソフドで勝負すれば勝てる

テンテン工房を多店舗展開

テンテン工房のオープンによって順調に顧客数を伸ばしているが、大賀社長は「ディーラーにお客様を取られるのが一番怖い」という。

その心は「ディーラーには看板だけに行ってしまう面があるからです」と打ち明ける。

しかし、その一方で「ディーラーがすべてではない」と自らを鼓舞する。

「ディーラーには資本力では負けますが、アイデアでは勝てます。ディーラーはハードは立派ですが、ソフトで勝負すれば絶対に勝れます。

そのためには社員教育を徹底して、来店されたお客様に満足して帰っていただくこと

が最も重要なことです。

お客様対応を向上する「接客」が店の死命を制する。

です。私は、技術のことは細かには言いませんが、挨拶と整理整頓は徹底させていま

す。「社長がいない時は挨拶がなかった」ということは絶対に許しません。そのため、私自身がお客様の声を聞くよ

うにしています。

暇な時だけでなく、忙しい時でも、にこやかな対応ができるかが課題です。そのためにはルールを習慣になるまで徹底することです」として、

社員には、人として、社会人として、どうあるべきかを常に教え込んでいく気構えで接している。

また、お客様に密着して、もっと身近に利用いただける環境を整えるため、テンテン工房の多店舗展開を計画している。福山市内の東西南北に

出店する構想で、まずは南地区に2号店を出店する意向だ。

店舗展開を完成させたあか

て「スピード、価格、接客」を重視している。

その一環として、テンテン工房のオープンから短時間・低価格の立会い車検を実施しており、それと同時に、メカニックがお客様を出迎えて見送る体制を構築している。

車検・点検で来店したお客様をフロントで受け付けた後は、担当メカニックが自己紹介したうえで問診を行い、点検実施後に必要な整備情報を実車を使って説明する。女性客は物珍しさも手伝って、車の中を見き込んで見ている人もいるという。

その際には、メカニックは全員インカムを着けて、無線でフロントに必要な部品情報を伝達する。これを常駐している部品商のスタッフがチェックし、部品料金を検索してフロントに伝達。メカニックが整備内容をお客様に説明している間に、フロントは見積りを作成する。

これにより、車検に通る箇所、通らない箇所を説明しながら、料金を明瞭に提示できるので、お客様は安心して整備内容を選択できるわけだ。

「スピードと価格に加えて、メカニックが説明することで安心感が芽生えて信頼感が向上する」ことを目的に実施している。それだけに一度来店した人のリピート率は高く

【広島県福山市春日町6-2-18】

49